

よねざわ

第95号

発行／米沢市議会
米沢市金池5-2-25 ☎22-5111(代)
発行年月日／平成18・2・1

市議会だより



山形県指定 天然記念物

西明寺のトラノオモミ（S31.5.11指定）

米沢市遠山町西明寺の薬師堂脇に立つ巨木で、根まわりが約4m、高さが約26mあります。明暦4（1658）年、第3代米沢藩主上杉綱勝が夫人の病氣平癒を祈願して会津から取り寄せ、手植えたものと伝えられています。また、指定の名称は、トラノオモミとなっていますが、近年の調査によってハリモミであることが判明しています。

米沢市国民健康保険税条例の 一部改正についてなど

59議案 原案どおり可決



平成17年12月定例会

ページ

◆12月定例会の総括	2
◆一般質問	3
◆常任委員会の審査から	8
◆予算特別委員会の 審査から	10
◆スポット・あとかぎ	12

平成17年12月定例会は、6日から20日までの15日間の会期で開きました。

初日の本会議では、議案58件を各委員会にそれぞれ付託しました。

8日と9日には、市政全般にわたる一般質問が8名の議員によって行われ、13日には総務・民生常任委員会を、また、14日には産業建設・文教常任委員会をそれぞれ開き、議案について審査を行いました。

15日には本会議を開き、追加議案1件を総務常任委員会に付託し、審査を行いました。また、予算特別委員会を開き、補正予算8件について審査を行いました。

最終日の20日の本会議では各委員長報告が行われ、米沢市国民健康保険税条例の一部改正についてなどの議案59件をすべて原案のとおり可決しました。

最後に、議員発議の意見書2件及び議員派遣の件について可決し、12月定例会を閉会しました。

一般質問

12月8日・9日

12月定例会では8名の議員が質問を行いました。ここでは、1時間の持ち時間から主なものを取り上げております。

詳しくは3月に会議録ができますので、情報公開コーナー（4階）、市立図書館、市議会ホームページでお気軽にご覧ください。

「市政のここが聞きたい」

「環境保全都市」米沢市にこれ以上の

産廃施設は必要か

我妻 徳雄 議員



山形県の母なる川、最上川の源流部に位置する本市に、現在稼働している県内17カ所の産業廃棄物最終処分場（産廃施設）のうち、7カ所が集中している。さらに、本市には約20年間は埋め立てできる東北最大級の産廃施設が既にある。

また、環境保全都市宣言にあるように、私たちは未来の子供たちに今ある環境を守り、育て引き継いでいくという大きな責務を負っている。しかし、管理型最終処分場は完璧な構造物ではなく、人為的なミスや大規模自然災害が発生した場合に、下流域に影響が出ないという保障はない。「環境保全都市」米沢として、これ以上の産廃施設が必要なのか。

また、産廃施設が建設された場合に、観光地小野川に与える影響をどう考えているか。

〔市長〕 これ以上の産廃施設の建設は、望ましくないと考えています。

「産廃施設によって自然豊かな小野川温泉のイメージが損なわれるのではないか。」また、「これまで営々と温泉郷づくりに努力をしてこられた地区住民の皆さんの前向きな気持ちだが、しばらくでしまうようなことがないだろうか。」と、大変心配をしております。

しかし、極めて残念なことに、産廃施設は都道府県の所管であり、地元市町村の権限が及びません。市としては、市と業者が工事をする際の覚書と、施設が稼働してからの環境保全に関する協定を締結することによって、本市が監視できる体制を整えていくということが最大限できることです。

そこで、新規に事業を計画する事業者には、何とか建設を思いとどまってもらえないのかどうか、強く要請をしていきたいと考えております。

桜の植樹と障害者自立支援法の

施行について

我妻 寿光 議員



桜の植樹が毎年行われているが、市民がイメージする桜や従来の日本を代表する桜は「ソメイヨシノ」であるのに、「大山桜」を集中的に選定し植えているのはいかがなものか。

また、都市景観に花木を組み込むなど市民の協力を求め、まちづくりに生かす工夫をすべきと考えるがどうか。

〔建設部長〕 樹種の選定については、現地の土壌を勘案し、比較的丈夫な大山桜となりました。また、平成18年度には仮称「花（樹）でおおわれたまちづくり検討委員会」の設置を計画しており、市民との協働による緑化活動といった観点から協議してまいりたいと考えております。

障害者自立支援法が成立し、平成18年4月1日から施行されるが、事前に利用者への十分な説明を行うべきではないか。

〔健康福祉部長〕 この法律の施行により、サービス利用料の1

割が自己負担となるほか、施設利用者と在宅での利用者のバランスのとれた負担とするため、食費、光熱水費、医療費、日用品費が実費負担となります。その周知に当たっては、広報よねざわに掲載するほか、現在サービスを受けておられる方には文書でご案内し、さらに施設、事業所単位で説明会が開催される場合には、担当者を派遣しご説明したいと考えております。

現在、市民歌を「知らない」、「歌えない」、「習わない」という方が多くいるが、市内小・中学校の入学式、卒業式、創立記念日の式典において斉唱し、米沢市民としての自覚を促すべきではないか。

〔教育次長〕 市民歌の普及を図ることは大切であり、各学校で様々な形で普及を進めてほしいと考えておりますが、市内全校一律に取り上げるということとは現在のところ考えておりません。

本市の防災体制について



佐藤 毛 議員

「備えあればうれいなし」であるが、市民の方々が災害に遭ったときの本市の体制はどうか。

〔市長〕 地域防災計画には大枠の体制及び方針について記載しておりますが、総合防災訓練等を実施しながら、より実践に即した具体的な行動マニュアルを整備するとともに防災体制の充実を図っていきたいと考えております。また、災害対策については、行政と住民との役割分担を行いながら、いざというときの対応のための意識啓蒙を図っていきたいと考えております。

〔総務部長〕 本市では大規模な災害等に備えるため、災害現場において災害復旧に必要な防災資機材の備蓄や、災害発生から救援物資が届くまでの間の食料品や生活必需品の備蓄をしております。

なお、平成17年度から3カ年計画で、食糧品、水、毛布などを重点的に備蓄してまいります。

平成17年6月に改正介護保険法が成立し、予防重視型システムへの転換を図ることであるが、本市の対応はどうか。

〔健康福祉部長〕 高齢者の生活機能低下を早期に把握し、介護予防効果を上げることが不可欠であるため、平成18年度にスクリーニング方法を構築し、サービスを提供していく予定です。

現在の市営陸上競技場を全天候型に改修し、県大会以上の大会を開催できないか。また、フィールド内にサッカー場を併設することはできないか。

〔教育次長〕 全天候型に改修し、第3種公認を取得できれば県大会などの競技会を開催することは可能です。また、サッカーコート併設は規格上可能ですが、天然芝でなければ第3種公認を取得できず、芝の養生、保護等のため使用を限定せざるを得ないといった課題もあり、十分検討させていただきます。

米沢北インター周辺の

土地利用計画について



佐藤 忠次 議員

東北中央自動車道米沢・米沢北間は10年後の完成を目指し進められているが、本事業が国直轄工事となったことに伴い、当初見込まれていたパーキングエリア設置の構想が経費節減のため白紙状態になったほか、旧地域振興整備公団が米沢北インター周辺に計画していた物流拠点についても実施主体が整理統合され、こちらも白紙となっている。

このような状況から、米沢北インター周辺にある窪田地区から土地利用の見直しを求め、6,000名からなる陳情書が提出され、また、平成18年度からは水窪ダム第2期工事が始まり、今後18年間は農業振興地域からの除外や当該地域の開発が難しくなり、本市の発展に大きな影響を与え、存亡にも係わる問題と考えている。

このようなことを踏まえ、当該地域の土地利用に関し、官主導ではなく民主主義の鉄則に

のつとり、民間を中心とした検討委員会を早急に立ち上げ検討すべきと思うがどうか。

〔企画調整部長〕 当初、米沢北インター周辺の土地利用計画については、流通団地等物流拠点としての整備を予定しておりましたが、旧地域振興整備公団が廃止・再編されたことに伴い新しい事業が見込めないことや、計画当時と比較し、その必要性、社会的・経済的状況が変化していること、また、本市の財政状況が極めて厳しいことに加え、今後における本市のまちづくりの基本方針として、コンパクトシティーを目指していくことから、現時点においては全く白紙の状態です。今後には地元の元などとの勉強会を行いながら、本市全体の調和ある発展を考える中で、当該地区の位置づけやあり方等についてさらに慎重に検討してまいります。



10月

4日 東久留米市議会から視察

5日 小松市議会から視察

11日 松戸市議会から視察

各派代表者会

議会だより編集委員会

11日 文教常任委員会

管外行政視察（犬山市、高梁市、神戸市）

12日 総務常任委員会

管外行政視察（別府市、日田市）

13日 光市議会から視察

17日 議会だより編集委員会

18日 島原市議会から視察

18日 民生常任委員会

管外行政視察（坂出市、松山市）

24日 産業建設常任委員会

25日 福島市・米沢市・相馬市議会連絡協議会全体会議（福島市）

26日 民生常任委員会

27日 総務常任委員会

文教常任委員会

28日 各派代表者会

市政協議会

31日 上田市議会から視察

11月

1日 2日 県議会報研修会（天童市）

国民健康保険税は値上げせず、

国保医療費抑制策の実施を



白根澤 澄子 議員

国民健康保険税の未納者が加入者の12・2%となり、滞納を理由に国保加入を証明するだけの資格証明書発行は49件、4カ月の短期被保険者証発行は735件に上っている。平成18年度の国保財源不足は基金で補うことができ、国保税の値上げは見送るべきではないか。

〔市長〕平成17年度の国保特別会計当初予算は基金を取り崩して編成しており、基金保有額は国保財政の変動に対応する適正額を下回っている状況から、平成18年度は税率を改正し、国保税の増収を図らなければならぬことをご理解いただきたい。

国保税の申請減免の拡大や、患者の一部負担金の減免を実施する必要があるのでないか。

〔健康福祉部長〕国保税の申請減免基準については、徴収猶予、納期限の延長などを行ってもなお納税が困難であり、かつ納税者の個々の具体的な事情に基づ

き客観的に見て納付能力が著しく喪失している方に対し行うものであり、一律に適用すべきでないと考えております。

また、一部負担金の減額、免除及び猶予の措置等の基準の作成、実施については、これからの研究課題にさせていただきますと考えております。

今後、国保の医療費を抑制していくため、健康な体づくりや後発医薬品〔※〕の使用割合を高めてはどうか。

〔健康福祉部長〕保健師による個別健康相談や家庭訪問のほか、地域ぐるみで健康への関心を高めていく働きかけが健康増進に効果があると考えております。

後発医薬品については、国で診療報酬において使用環境の整備を図ることを検討しており、成り行きを見ていきたいと考えております。

〔※〕新薬の特許が切れた後、同じ成分、同じ効能で発売された薬価の安い医薬品（ジェネリック医薬品）

市立病院に女性専門外来の設置を



吉田 芳一 議員

病気には、早期発見、早期治療が第一である。

乳がんや子宮がんの定期検診の受診率は、欧米では9割を超えているが、我が国にあつては1割程度である。特に若い女性の場合は男性医師の診察に抵抗感があり、行きたくても行けず手遅れとなる場合がある。

私たち公明党も全国的に女性専門外来の設置を呼びかけ、今やその設置数は300弱にまで伸びている。

また、マンモグラフィー撮影も女性放射線技師の方が受診しやすいことは言うまでもなく、市民の健康と命を守る市立病院に女性放射線技師の配置と女性専門外来を早期に開設すべきと考えているがどうか。

〔市立病院事務局長〕女性専門外来は、心と体を総合的に診察する専門外来で、プライバシーに配慮されているなど全国的に好評であります。当院としては、人的、物的条件整備も必要

なため今後の研究課題と考えております。

市立病院は一部に老朽化あるいは手狭なところがあり、移転や増改築を考える時期にあると思うが、図書館と比較しどちらを先に整備するのか。

〔市長〕図書館も市立病院も両方大事であるが、図書館については本来の機能を果たしていないため、それらを踏まえながら考えていきたいと思ひます。

国保税の改定もあり市民の負担が増加するのは必至であるが、少しでも医療費の負担を軽減できるジェネリック医薬品の推奨をもっと積極的に市独自で進めてはどうか。

〔病院長〕ジェネリック医薬品の使用については、2年後の診療報酬改定も考慮し、この2年間に於いて更なる使用率の向上に努めてまいりたいと考えております。

2日 二市二町議会議員親善交流会

9日 野田市議会から視察

10日 西春町議会から視察

14日 中央区議会から視察

14日 議会運営委員会

14日 各派代表者会

15日 17日 議会運営委員会

管外行政視察（敦賀市、白山市）

18日 総務常任委員会

21日 市政協議会

産業建設常任委員会管内視察

22日 各派代表者会

議会運営委員会

24日 総務常任委員会

産業建設常任委員会

25日 民生常任委員会

文教常任委員会

28日 11月臨時会

29日 市政協議会

12月

1日 議会運営委員会

5日 南魚沼市議会から視察

6日 本会議（招集日）

8日 本会議（一般質問）

各派代表者会

議会運営委員会

9日 本会議（一般質問）

市政協議会

13日 総務常任委員会

民生常任委員会

14日 産業建設常任委員会

文教常任委員会

がんばれ米沢の観光



山村 明 議員

最近の観光の傾向は、温泉・グルメ・体験観光の3つが柱と思われる。本市の隠れた名産品として、うこぎ、もつてのほか、豆もやし、あさつき、雪菜、窪田なす、なすの浅漬け、南原のそば、江股餅、そして保呂羽堂の餅などがある。また、鬼面川の瀬バヨ、塩井かぶ、梓山大根といった泥臭い食物や、本市の歴史の中には「かてもの」があり、このような食文化をもっと都会の人たちに売り出すべきでないか。さらに、米沢を案内する場合、上杉神社、上杉家廟所、林泉寺ときて次の言葉に詰まる。本市には史跡や観光名所が多く、米沢八景とか米沢十景としてコースを確立し、観光関係者やタクシー業界の方々に意識していただく施策をとるべきでないか。

〔産業部長〕この地域でしか味わえない食の提供とか高い付加価値を持つ観光コースの設定も重要と考えております。また、観光物産協会と連携し、「eまち

Comよねざわ」というサイトの「e米沢百景」で、観光客や市民の方々から魅力を感じたところを応募いただいております。行政で指定するのではなく、それらをアピールしてまいります。

本市は、中学校の完全給食を実施していない県内でも数少ない自治体の一つである。平成17年3月に学校給食検討委員会は「現状のままで良い」との答申を出しているが、本市の共働きの率は高く、朝の出勤前は一番貴重な時間であることから、多くの母親の願望を酌んで早急に実施すべきでないか。

〔教育長〕「2、3年後に新たな検討委員会を検討するのが望ましい」と報告書にありましたが、時期を早め平成18年度に新たな検討委員会を立ち上げ、給食の教育的な意味、学校関係者や保護者の意識、子供達の食をめぐる実態等を踏まえ検討いただくよう諮問してまいります。

次期総合計画を「市民と行政の『協働』」で進めるためには何が必要か



高橋 壽 議員

次期総合計画の中心テーマは、「行政と市民の『協働』で推進する」ということだが、そのためには、私は3つの仕組みづくりが必要と考えている。①市民と行政が総合計画の策定と実施、評価を協議するための仕組み、②町内会と各地区の課題と要望を協議し解決できる仕組み、③ボランティア、NPO、サークルなど各種団体の活動と協議し、要望を行政課題に反映できる仕組みである。当局は、今後どのような仕組みで行っていくのか。

〔企画調整部長〕「市民と行政との『協働』を実現していくことは、総合計画の重要なテーマであり、「協働のまちづくり」を推進する仕組みづくりも必要と考えています。その際、総合計画を策定したときのように、市民の参画でつくるということが必要と考えています。これまでも公民館運営などを通して「市民と行政の『協働』を進めてまいりましたが、今後は

さらに「自治基本条例」といったまちづくりの基本となる条例の制定、NPO、ボランティア団体などとの協働などを推進し、市民自ら地域づくり計画を策定し、その計画に基づいて地域づくり活動ができるように支援していきたいと考えています。

「自治基本条例」の制定では、条例の内容も重要ですが、市民参加で作り上げるという、制定に至るまでの経過も大きな意義があると考えています。多くの市民の参画をいただいで策定していきたいと考えているところです。



11月臨時会

11月臨時会を11月28日に開会し、次の議案を審議し、それぞれ原案のとおり議決しました。

- 専決処分事件の報告について
- 専決処分事件の承認を求めるについて
- 米沢市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について

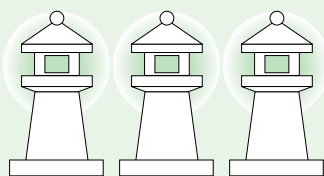
15日 本会議（追加議案上程）
 16日 予算特別委員会
 16日 議会運営委員会
 16日 総務常任委員会
 16日 議会だより編集委員会
 16日 本会議（最終日）
 20日 市政協議会



12月の定例会で次のことが決まりました。

- 米沢市長の内部組織の設置及び分掌事務に関する条例の一部改正について
- 市民バス（廃止代替路線）の指定管理者の指定について
- 市民バス（循環路線）の指定管理者の指定について
- 米沢市斎場の指定管理者の指定について
- 米沢駅前北駐車場等の指定管理者の指定について
- 米沢市営駅前自転車駐車場及び米沢市営駅東自転車駐車場の指定管理者の指定について
- 米沢市営駐車場の指定管理者の指定について
- 米沢市老人福祉センター寿山荘の指定管理者の指定について
- 米沢市敬師児童センターの指定管理者の指定について
- 米沢市窪田児童センターの指定管理者の指定について
- 米沢市上郷児童センターの指定管理者の指定について
- 米沢市立興望館の指定管理者の指定について
- 米沢市立ひまわり学園の指定管理者の指定について
- 米沢市国民健康保険条例の一部改正について
- 松が岬おまつり広場の指定管理者の指定について
- 米沢市上杉記念館の指定管理者の指定について
- 置賜広域観光案内センターの指定管理者の指定について
- 米沢市地域資源活用センターの指定管理者の指定について
- アクティ一米沢の指定管理者の指定について
- 米沢市営と畜場及び米沢市営食肉市場の指定管理者の指定について
- 米沢市大森山森林公園の指定管理者の指定について
- 米沢市田沢採草地の指定管理者の指定について
- 米沢市林業センターの指定管理者の指定について
- 笹野民芸館の指定管理者の指定について
- 米沢市森林体験交流センターの指定管理者の指定について
- 米沢市吾妻山ろく放牧場の指定管理者の指定について
- 米沢市山村広場施設の指定管理者の指定について
- 米沢市森林体験交流センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 米沢市東部コミュニティセンターの指定管理者の指定について
- 米沢市西部コミュニティセンター及び米沢市克雪プラザの指定管理者の指定について
- 米沢市南部コミュニティセンターの指定管理者の指定について
- 米沢市北部コミュニティセンターの指定管理者の指定について
- 米沢市愛宕コミュニティセンターの指定管理者の指定について
- 米沢市万世コミュニティセンターの指定管理者の指定について
- 米沢市広幡コミュニティセンターの指定管理者の指定について
- 米沢市塩井コミュニティセンターの指定管理者の指定について
- 米沢市六郷コミュニティセンターの指定管理者の指定について
- 米沢市窪田コミュニティセンターの指定管理者の指定について
- 米沢市三沢コミュニティセンター及びよねざわ昆虫館の指定管理者の指定について
- 米沢市田沢コミュニティセンターの指定管理者の指定について
- 米沢市山上コミュニティセンターの指定管理者の指定について
- 米沢市上郷コミュニティセンターの指定管理者の指定について
- 米沢市南原コミュニティセンターの指定管理者の指定について
- 米沢市市民文化会館の指定管理者の指定について
- 米沢市座の文化伝承館の指定管理者の指定について
- よねざわ市民ギャラリーの指定管理者の指定について
- 米沢市上杉博物館の指定管理者の指定について
- 米沢市宮陸上競技場等の指定管理者の指定について
- 米沢市宮野球場等の指定管理者の指定について
- 米沢市宮八幡原体育館等の指定管理者の指定について
- 平成17年度米沢市一般会計補正予算（第4号）
- 平成17年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第2号）
- 平成17年度米沢市国民健康保険施設勘定特別会計補正予算（第1号）
- 平成17年度米沢市老人保健医療費特別会計補正予算（第2号）
- 平成17年度米沢市介護保険事業勘定特別会計補正予算（第2号）
- 平成17年度米沢市と畜場及び食肉市場費特別会計補正予算（第2号）
- 平成17年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算（第3号）
- 平成17年度米沢市営駐車場事業会計補正予算（第1号）
- 米沢市一般職の任期付職員の採用に関する条例の設定について

以上の議案は、すべて原案どおり議決しました。



常任委員会の審査から

12月13～15日に開かれた常任委員会から、質疑の主なものをお知らせします。
「指定管理者の指定」に関する質疑は、複数の委員会にわたってなされたため一括して掲載します。

指定管理者の指定に関する質疑

▼指定管理者の指定に関する議案47件について

これらの案件は、本市の公の施設の管理を行わせる指定管理者について、平成18年度から期間を定めて指定しようとするものであります。

〔委員〕事業に不慣れな新規業者が指定管理者になることで、業務運営上、過失等を発生させた場合や、市民から業者変更の申し入れが行われた場合には、指定期間の途中であっても契約の解除を行うことができるのか。
〔市民環境部長〕指定管理者と締結する協定の条項に基づき、契約を解除し、取り消しを行うことができます。



指定管理者に笹野本町林産物加工振興組合を指定した笹野民芸館

〔委員〕公の施設の持つ公共性の確保について並びに、指定管理者に支払う業務委託費の透明性は、どの程度保障されるのか。
〔健康福祉部長〕公共性の維持は、第一に優先されるべきものと考えており、指定管理者に対しては、予算書や決算書等の提出を義務付けているため、透明性は確保されます。

〔委員〕指定団体の倒産や事業の赤字運営となった場合の対応については。

〔総務課長〕協定書は民法に基づいた契約でありますので、請負金額での業務遂行が原則となります。赤字分については企業責任と考えており、市民負担にはならないと理解しております。

▼米沢市営駐車場の指定管理者の指定について

〔委員〕公募によらず、料金精算機の関連会社が選定された理由は。

〔市民環境部長〕現在の駐車管理システムを導入するにあたり、長期的に見て経費が軽減される機種を選定しており、その保守、障害対応等を委託するには、機械に精通した業者でないといけないことから、当該業者を選定しました。

〔委員〕現行システムがある限り、業者が限定され、長期的な契約が懸念されるかどうか。

〔環境生活課長〕機械に精通した他の業者があるかどうかを調査し、3年後の期間満了時に改めて検討します。



指定管理者にアイボスネット株式会社を指定した市営駐車場

▼米沢市教師児童センターの指定管理者の指定について

〔委員〕利用料の未納問題に対し、これまでの対応と指定管理者に移行した場合の徴収方法については。

〔社会児童課長〕平成16年までは、督促状の郵送及び年1回の夜間指導を行っていましたが、指定管理者制度移行後も、利用料徴収は本市で行うため、今後は、指導回数を増やし、未納の原

因を検証しながら、個々に合った相談や指導を実施し、未納解消に努めてまいります。

▼コミュニティセンターの指定管理者の指定について

〔委員〕指定管理者に地元管理運営委員会を選定した理由と今後の検討課題は。

〔社会教育課長〕これまでの委託に至った歴史と地域と密着型でなければならぬということで、今までの管理運営委員会を指名したものであり、今後については、当然、管理能力が問われることから、改めて組織の見直しも必要と認識しており、コンパクトな管理運営委員会、より充実した強固な管理運営委員会をめざし、今後、お互いに検討してまいります。

▼米沢市民文化会館の指定管理者の指定について

〔委員〕指定管理者の裁量で使用料、手数料などの値上げが可能になるのか。

〔文化課長〕利用料金制度というところで、興行などを行った場合に売り上げを指定管理者に入れる方法と市に入れる方法がありますが、本市の方針として、全施設、使用料については市が決定し、市に入れることにしており、料金について、指定管理

者が勝手に変えることは、今のところはありません。

〔委員〕公募型プロポーザル（企画提案）方式で指定したわけだが、審査基準の透明性、公平性の確保のため、企画提案書、点数の中身は、情報公開の対象になっているか、採用にならなかった団体への対応は問題なかったか。〔教育総務課長〕第1位については、団体名、企画提案書及び審査項目ごとの点数を公表、2位以下については、名前を伏せて、点数を公表しており、不採用となった団体には、何人何何位という結果を知らせていることから、結果通知書と見比べれば、審査項目ごとの点数が判り、審査結果について自己判断ができるものと考えております。



指定管理者に株式会社エービーエムを指定した市民文化会館

総務

▼米沢市長の内部組織の設置及び分掌事務に関する条例の一部改正について

本案は、平成18年度から市長の内部組織の分掌事務を変更しようとするものです。

〔委員〕現行の分掌事務に明記せず取扱われていた、危機管理や情報公開などの職務について、改めて分掌事務として取り上げた理由は。

〔総務課長〕これらの職務については、事務分掌の中で、議会の行政の立案及び行政一般に関する事項として、幅広く行政全般を捉え行ってきたものであるが、今般、非常に注目されている危機管理業務やこれまでも行ってきた情報公開や個人情報等の職務については、個別事項の事務分掌として抜き出した方が、市民にわかりやすく、又、これらの事項が今日の課題であるという事を踏まえ、表記し、別途に取り上げたものです。

〔委員〕組織改正に伴う国民健康保険の事項に関し、徴収部分と健康づくり推進や行政サービス面がそれぞれ別の部門となることから、所管を超える連携の必要性は。

〔総務部長〕一般の国保介護課の業務量や、現在の職員数、体制を見た場合、他市町村と見比べても、肥大化した組織になっていることや、健康福祉部で扱う高齢者福祉や介護については、国民健康保険だけにかかわるものではないものと考えていることから、組織改正により一部の事業については移管となるものの、従来どおり、国保介護課と健康課が連携していたような健康づくりや行政サービスの体制については、今後も十分連携はかられるものと考えます。

▼米沢市一般職の任期付職員の採用に関する条例の設定について

本案は、職員の任期を定めた採用に関し、必要な事項を定め、期間を限定した高度の専門的知識経験又は、優れた識見の活用及び一定の期間内に終了することが見込まれる業務等に対し、職員の任用を効果的に行なおうとするものです。

〔委員〕職員公募に関する条件や制限は。

〔総務課長〕職員任用については、任期の定めのない公務員と同様の労働条件とし、年齢制限についても、これまで保育士を募集してきた際の公募要領に添った形で募集を行い、任用期

間については3年の任期で採用を行ってまいりたい。

民生

▼米沢市国民健康保険税条例の一部改正について

本案は、療養給付費の額が年々伸び続ける反面、国民健康保険税の収入が年々減少し、基金の取崩しにより収入不足を補っている現状を踏まえて、今後の健全な財政を維持するため、国民健康保険税における同基礎課税額及び介護納付金課税額の算定基準をそれぞれ改定しようとするものであります。

〔委員〕基金財源確保の見通しは。

〔国保介護課長〕今回の改正は、平成18年度の医療費を予測し、それに見合うよう算定したため、今後の基金財源確保を見込んだ改正ではありません。

〔委員〕改正による増税は市民にとって大変な問題である。収納率の低下につながらないか。

〔国保介護課長〕本市の収納率は、県内13市中最下位の状況でしたが、収納率の向上に努めた結果、平成16年度は、13市中9位と改善されており、今回の改正により、市民負担は増加しますが、さらなる収納率向上を目指し、努力してまいります。

意見書

12月定例会最終日に議員提出の意見書2件を原案どおり議決し、直ちに関係機関へ送付しました。

◆「真の地方分権改革の確実な実現」に関する意見書

（衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、経済財政政策・金融担当大臣、総務大臣、財務大臣あて）

◆議会制度改革の早期実現に関する意見書

（衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣あて）

お気軽に
どうぞ

議会の傍聴

次の定例会は3月です。

初日は恒例のきもの議会です。

くわしくは議会事務局へお問い合わせください

☎22-5111（内線5623・5624）

予算特別 委員会

12月15日に開かれた予算特別委員会では、一般会計補正予算をはじめ8議案を審査しました。

その中から質疑の主なものをお知らせします。

アスベスト対策の 工法は

〔委員〕アスベスト対策としてどのような工事をするのか。また、多額の経費が必要になるが国庫補助金は見込まれるのか。

〔財政課長〕市庁舎については封じ込めという工法で行いますが、教育施設については除去という工法を採るところもあります。

〔総務課長〕補助制度は現在ありませんが、国土交通省において国庫補助制度の要綱づくりをしていると聞いております。

〔委員〕風疹、麻疹の予防接種方法が平成18年4月1日から変更になるが、それまでに予防接種を受けられなかった子供に対する救済措置をどのように考えているのか。

〔健康課長〕未接種児の保護者に対しては、3月31日まで接種を受けるよう通知しています。それ以降に受ける場合は有料になります。



市内の除雪風景

〔委員〕1キロメートル当たり除雪単価が5年前よりも下がっているがどのように算出しているのか。また、高齢者世帯等の出入り口前の「優しい除雪」を行うには除雪車の運行速度を落として除雪することが必要になることなどから、除雪の現状に見合った金額を除雪業者に支払うべきであると思うがどうか。

〔建設部長〕除雪単価については国土交通省の算定基準を基に、また、単価は山形県の単価を採用して算出したものであり、適切な除雪単価であると考えています。

高齢者世帯等の出入り口前の「優しい除雪」は、除雪業者の

方をお願いして実施しておりますが、今後の研究課題とさせていただきます。

〔委員〕猿害が拡大しており、人間に対する被害の発生が懸念されている。猿害を受けている5地区では対策協議会を組織して防止策をとっているが、県、市では早急に生態調査を実施し

対策を講じてほしい。

〔農林課長〕現在、猿害対策として有効なのは、猿に発信機を取り付けて行動を監視し、集落が結束して排除するという方法です。市内に棲息する5群のうち2群については発信機が付いておりませんので関係団体と協議しながら、生態調査の実施について検討したいと考えております。

下校時における

本市の事件発生防止体制は

〔委員〕下校時において小学生が被害を受ける事件が各地で発生しているが、本市での発生防止体制について聞きたい。

〔教育次長〕すべての学校で安全マニュアルや安全マップを作成して危険箇所や子供110番の家の確認などを行うとともに、子供の見守隊、安全パトロールの実施や、下校時に一人になる通学路部分での安全対策を保護者や地域の方々の協力を得て行っております。



市内小中学校で作成した安全マップ

管外行政視察報告

米沢市のより良いまちづくりのために、各委員会の所管する事項について行政視察を行いました。

総務常任委員会

総務常任委員会は、10月12日から10月15日までの4日間にわたり大分県別府市、日田市を視察してまいりました。

別府市では、国際観光温泉文化都市として、これまで培った温泉文化をさらに世界に広げるため、観光を環境・健康・体験・交流にかかわる総合的な産業（ONSENツーリズム）と捉えて、温泉や景観をはじめとする多種多様な魅力をいかした新しいまちづくりを推進していることから、その取組みについて視察してまいりました。

日田市では、都市景観条例を制定し、特に景観形成を図る必要のある地区に、景観形成計画や景観形成基準を定め、都市景観形成地区として指定し、豊かな水と緑と歴史にはぐくまれた魅力あるまちづくりを推進して

いることから、その取組みについて研修するほか、伝統的建造物群保存地区を指定し、江戸時代以降の町家形式の家々や歴史性豊かな都市景観を形づくるまちづくり施策について視察及び現地調査してまいりました。



町家形式の家々が並ぶ日田市の町並み

民生常任委員会

民生常任委員会では、10月18日から21日までの4日間にわたり、香川県の坂出市立病院によ

る経営改善化の方策と愛媛県松山市における環境に配慮した公共事業への取り組みについて視察してまいりました。

坂出市立病院は、平成3年当時、全国最下位の経営状況で、病院の廃止勧告を受けるほどの惨憺たる状況でした。しかし、病院長がリーダーシップを発揮し、職員が一丸となって経営改革に取り組んだところ、平成10年には医業収益が黒字に転じるなど目覚ましい改善が図られました。

本市の市立病院も建物の建設から40年が経過し、将来、建て直しが検討されていますが、建設に必要な内部資金の留保が課題となっておりま。そうしたことから、先進的な取り組みを実践している病院を視察してまいりました。

愛媛県松山市では、環境へ配慮する項目をマニュアル化し、「環境に配慮した公共事業」を率先して推進しています。その取り組みが、民間の工事へも波及すること、身近に緑や水辺といった自然があふれ、まち全体が生き物にも人にもやさしいまちへと変化するよう努力しています。

当委員会では、公共事業に「環境」の視点を取り入れた松山市の取り組みについて視察を行う

ことで、今後の本市の環境行政の運営において役立つ成果を得たところ です。

文教常任委員会

文教常任委員会では、10月11日から10月14日までの4日間にわたり、愛知県大山市、岡山市高梁市、兵庫県神戸市を視察してまいりました。

大山市では、「歴史と文化を伝え豊かな心を育むまちづくり―まなびのもり―」の目標に基づいた、副教本に古典を使用した学校教育及び調理業務のみを民間委託した自校方式による学校給食について視察してまいりました。

高梁市では、大学を核とした学園文化都市づくりについて、まちづくりの大きな柱の一つとして位置づけ、学生宿舍の建築費の助成を行うなど、学生が居住することによる市の活性化のための事業を積極的にすすめていることから、施策についての効果と、今後の検討課題について、視察してまいりました。

神戸市では、財団法人日本サッカー協会が行う助成事業「サッカーを中心としたモデル的スポーツ環境整備助成金」の助成を受けて建設され、平成17年4

月にオープンした「いぶきの森球技場」について説明を受け、現地視察をしてまいりました。



「いぶきの森球技場」を見学する委員

議会運営委員会

議会運営委員会は、11月15日から11月17日までの3日間にわたり福井県敦賀市、石川県白山市を視察してまいりました。

敦賀市では、市民へのより開かれた議会を目指し、CATV（世帯普及率97%）を通じて、本会議の生中継配信を行っている取組みについて研修してまいりました。

白山市では、予算審査の運営及び合併後における議会運営委員会での調整を図った確認事項等について研修してまいりました。

雪害対策に関する全員協議会



1月11日（水）午前開催され、市の雪害対策本部から、例年より早いペースの積雪状況や人的被害などの雪害状況の説明と今後の対策として、除排雪協力会の除雪経費や一人暮らしの高齢者世帯の雪下ろし経費などへの助成拡大、通学路の安全確保策などがとられることが報告されました。また、議会側からは、適切な排雪処理や公共施設の駐車場確保などの要望を行い、一体となって大雪に対処していくことにしました。

フチ・アート・アセンブリ

— 議会の小さな美術館 —

議会棟の委員会室前に「フチ・アート アセンブリ」と題し、本市所有の美術作品を展示しておりますが、12月1日に展示替えをし、すべての作品が次のように新しくなりました。

遠藤桑珠（日本画）
「踊り子」「遺跡への道」「潤」
桜井祐一（ブロンズ）
「沈む地球」「海浜の詩」
「ネグリジエの女」

どなたでもご覧いただけますので、市役所にお越しの際は、議会棟にもお立ち寄りください。



踊り子 遠藤桑珠

あとがき

今冬は、12月から日本列島はほぼ全域、近年に例を見ない記録的な豪雪となり、大雪に後押しされながら新年を迎えました。

雪による家屋の倒壊・転落事故・除排雪等による痛ましい死亡事故が多発し、雪経費の増加・交通機能の麻痺・野菜の高騰等、市民生活に大きな打撃を与えており、今後の降雪状況が大変心配されます。

議会だより93号から巨木シリーズにより表紙を飾ることにになりましたが、市内には県、市指定天然記念木も多く点在しております。

数百年もの間、風雪に耐え、年輪を刻み続ける巨木は、歴史を物語る大変貴重な証であり、みんなで大切に保護し、後世に伝え残す責務があると思います。皆さんも是非一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

(K・K)

